

## 4ヶ月の留学

情報文化学科 古川優美

### \*はじめに

私は8月31日から4ヶ月間、韓国に留学をしてきました。留学する前は海外での生活をうまくやっていけるか不安であり、4ヶ月間で十分であると思っていました。しかし今思うと、さらに2ヶ月延長して半年間の留学に挑戦してみても良かったのではないかと思います。私がこのように思うなど、自分でも想像していませんでした。韓国での留学は思っていた以上に充実しており、留学をして本当に良かったと思っています。

### \*慶熙大学での授業

授業は国際教育院でします。国際教育院までは非常に急な坂を上ります。この坂を上ることは大変で毎日教室に着いた時は息切れをしていました。4ヶ月後は余裕で上れるようになるだろうと思っていましたが、最後まで大変な坂でした。また留学期間は夏から冬であり慶熙大学の秋の紅葉はとても綺麗でした。そして有名な平和の殿堂を間近で見ることができて良かったです。この平和の殿堂までも急な坂を上るのですが、上ったかいはありました。

9月からの3週間は、短期留学コースに参加します。この3週間のコースでは8割が日本人でした。ですから授業を受けていても日本語で話す機会が多く、留学をしている感覚はあまりありませんでした。先生は韓国語でのみ授業をしますが、とても聞き取りやすく、授業についていけないということはありませんでした。

初めの3週間では、日本の様々な地域から留学に来た日本人の人と交流しました。韓国語を話す機会はありませんでしたが、新しい環境に慣れる準備期間でもあり、日本人の新しい友達ができることができました。

短期コースが終わると本格的に正規課程に入ります。正規課程では様々な国の人と同じクラスになります。私のクラスには日本、中国、香港、台湾、ベトナム、インドネシア、サウジアラビア、スウェーデンの人がいました。

私は初め、自分の韓国語に自信がなく、自分から話しかけることができませんでした。しかしこのままではいけないと思い、間違ってもまず話しかけることにしました。そうすると一気に距離が縮まりました。お互い片言の韓国語を話し、分からないところはジェスチャーをしたり辞書を使って会話しました。日本





では決して味わうことができないことであり、このようにコミュニケーションをとることはとても楽しく、私にとって貴重なことでした。

私のクラスの人是一人一人本当に個性豊かで、とても楽しいクラスでした。朝9時から1時まである授業も、クラスメイトのおかげで楽しく受けることができました。様々な国の考え方や価値観を共有し、毎日の授業は刺激的で新しい発見がたくさんありました。また、私のクラスメイトは母国語プラス英語を話すことができる人が多く、英語の必要性を改めて実感しました。先生は優しくとても面白い方であり、私のクラスは明るく本当に仲が良かったです。誕生日の人がいる時は、黒板に様々な国の言葉でおめでとうと書き、みんなでケーキを食べて祝いました。

11月の現地学習では、今まで以上に仲が深まりました。寒く長い山道も、友達と話しながら歩き、ゴール地点に着いた時はとても気持ち良かったです。夜はゲームをしたり、歌を聴いたり、お菓子を食べながらクラスごとに色々な話をして楽しみました。1泊2日の現地学習は本当にあつという間であり、この時間をもっと続けばいいのにと思いました。クラスのみんなどでは一緒に何度もご飯を食べに行ったり、クラスメイトの家で遊んだこともありました。私は本当にこのクラスで良かったと思います。



テストは中間試験と期末試験がありました。テスト前は友達とカフェや図書館に行き、勉強しました。テストは書くことだけではなく、スピーキングもあったのでお互いに問題を出し合って練習しました。

また、国際情報の生徒は正規課程のプログラムに加えて午後の授業があり、曜日ごとに文化や歌、映画、ゼミナールを行います。文化の授業では1回、テコンドーを習ったのですが、思っていたよりも面白くもっとやりたいと思いました。また韓国で有名な NANTA の公演を見に行きました。NANTA は包丁やまな板などのキッチン用具を楽器として行う公演であり、行く前から NANTA のことは知っていましたが、実際に見てその迫力に圧倒しました。そして NANTA では途中、お客さんが協力して公演をするのですが、なんと私が選ばれて舞台に出ることになり、戸惑いと驚きでいっぱいでした。しかし終わった後は、なかなか出来ない貴重なことであり良い経験だったと思います。

歌の授業では一人一人が、好きな韓国の歌を紹介しました。歌の歌詞に出てきた単語や文法を学びます。歌で学ぶと歌詞が耳に残るので、より単語や文法が覚えられました。主

に K-POP の歌であり、知っている曲も多く楽しかったです。

映画の授業は難しかったです。時代劇の映画ではやはり単語が難しく、辞書を何度も使いながら勉強しました。しかし映画の中から韓国の文化を学ぶことは多く、私はあまり韓国映画を見たことがありませんでしたが、興味を持つようになりました。

#### \* トウミ

私のトウミは同い年で本当に仲良くしてくれました。トウミはとても可愛く、また大学では服飾を専攻しているのでセンスが良くお洒落でした。トウミは私と同じソウルキャンパスではなくスウォンキャンパスでした。ですから空いた時間に簡単に会うことはできませんでしたが、お互いに時間を作り、色んな場所へ行きました。私が行きたい所や、やってみたいことを全部してくれました。同い年なので本当に気軽に話せることができ、一緒に買い物をしたりご飯を食べたりして楽しかったです。

トウミと一緒にロッテワールドに行った時は、急に携帯の充電が切れてしまいトウミと連絡が取れなくなってしまいとても焦りました。無事連絡が取れるようになった時、トウミがものすごく心配をしてくれていて申し訳なさ感謝でいっぱいでした。

また一緒に映画を見に行ったこともとても印象的な思い出です。私はずっと見たかった韓国映画を公開日に連れて行ってくれました。字幕はなく全てを理解することは難しかったけれど、トウミが所々説明してくれて楽しく見ることができました。

テスト前は勉強を教えてくださいました。トウミは日本語を少し勉強しているので、韓国語と日本語を教え合いながら勉強しました。とても丁寧に分かりやすく教えてくださいました。

留学の中でトウミがとても良かったことは留学期間が充実していたことの一つであったと強く思います。

#### \* 日常生活

フェギ駅のすぐ横にあるチャンドグアンという寄宿舎で、2人1部屋で生活しました。綺麗な部屋で、寝る時は二段ベッドでした。寄宿舎で一番困ったことは洗濯でした。洗濯機の勢いが強く、服がごわごわになったりしました。弱にすると脱水が全くできない状態になってしまい服が乾かなくなるなど、洗濯機の調節をするのが大変でした。

お風呂はシャワーでした。韓国では浴槽がないことが多く、その代わりにチルジルバンがあります。チルジルバンには様々な種類のお風呂やサウナがあり1日いても飽きませんでした。日本の温泉とはまた違った感じで楽しかったです。

部屋はオンドルであり、とても暖かかったです。しかしソウルの冬は新潟よりも温度が低く、外は刺すような寒さでした。体調管理は本当に大変で、何度か身体を壊しました。

必要なものは、寄宿舎の近くにスーパーやコンビニ、生活雑貨屋があるのですぐに買いに行くことができます。フェギには飲食店、美容院、服屋、薬局などもあり生活は便利でした。

学校が終わった後や、休日は買い物や観光をしたりしました。私は韓国ドラマが好きなので、ドラマのロケ地もいろいろ行きました。また韓国料理も大好きなので外食をしによく出かけました。韓国料理は確かに辛いものが多くお店にはキムチがよくあります。韓国に来て辛い食べ物をたくさん食べていたので辛さに強くなりました。またお酒も美味しかったです。ビールとチキン、マッコリとパジョンは本当に相性が良く、クラスメイトとよく飲みに行きました。そして韓国には日本料理がたくさんあります。ですので、日本料理が食べたくなったらすぐ食べることができました。



両替は主に明洞でしました。学校よりも良いレートですることができます。しかし私が留学に行っている間はレートがどんどん悪くなっていて残念でした。

出かける時はほとんど、T-money カードをチャージして地下鉄を利用していました。韓国



国は登山が人気であり、地下鉄ではよく登山服の人がいました。またタクシーやバスも何度か乗りました。韓国のバスは、かなり揺れ、またすれ違いがぎりぎりであり驚きました。

韓国での生活は初め、道を聞くことやお店での注文も戸惑っていましたが、どんどん積極的にできるようになり、韓国人と間違われた時は嬉しかったです。

違われた時は嬉しかったです。

#### \*最後に

この留学を通して本当に多くのことを学びました。同じ環境で生活していると、気づかないことはたくさんあります。海外での生活は、自分がどれほど日本で便利に暮らしていたかを改めて実感することができます。また留学という、期間が限定されていると時間の大切さを身に染みて感じます。「もう1ヶ月経ったんだ」「あと1ヶ月しかないんだ」と日が過ぎていくことをとても名残惜しく思いました。

私は韓国に留学し韓国の言語、文化に直接触れ、今まで以上に韓国が好きになりました。日本が隣の国である韓国と様々な面でもっと交流し仲良くなってほしいです。

勉強でも人間関係でも、留学を通して今までよりも遥かに前進することができました。留学はそう簡単にできることではありません。留学に行かせてくれた両親には本当に感謝しています。留学で得たことを忘れず、これからの生活に少しでも生かせるようにしていきたいです。